

## 施策評価シート

ニツ井町 商工会

令和3年度(5年目)

※施策評価判定基準: 施策を構成する事業の評価結果に基づき、①(順調)、②(概ね順調)、③(一部未達成)の3段階で評価する。

## 戦略1 育て・挑戦を支える商工会

施策1	商工会ならではの事業承継と創業推進		総合評価	②
-----	-------------------	--	------	---

事業1	会員実態調査をもとにした経営改善と親族内承継並びに事業承継計画作成支援	B
事業2	創業支援を目的とした地域の空き店舗情報データベース化	A

評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
	会員事業所実態調査をもとに事業承継を支援。高齢事業所を中心に事業承継が進んだ。また、創業支援の一環で空き店舗情報を整備。創業相談にタイムリーな情報提供できるようになり、創業実績もあった。	後継者不在の事業所はまだ多く、継ぎたいと思うような経営に導くことも必要である。また、空き店舗調査しても貸出し不可の所が多く、貸し出し可能な物件が中々増えていかない。	今後も「商工会ならではの徹底サポートによる事業承継と創業」を推進していく。会員実態調査を継続し関係機関と連携しながら継ぎたいと思うような経営に導いていく。また、行政へ創業者支援制度の拡充を働きかける。

施策2	巡回の質的向上による個社支援の実施		総合評価	①
-----	-------------------	--	------	---

事業3	チーム支援による課題解決提案の実施	A
-----	-------------------	---

評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
	経営環境は厳しさを増しており、事業者の経営課題も多様化・高度化している。持続的発展を図るには専門家などと連携したチーム支援が適しており、課題を解決してきた。	問題が小さいうちからチーム支援を行い経営課題を確実に解決していく必要がある。まだまだ課題解決が必要な事業所は潜在的に多いと思われ、その発掘が課題である。	事業者の新たな取り組みを効果的なものとするため、調査情報の提供や経営状況の分析などにより事業者の経営発達を下支えする。そのため、引き続き専門家などと連携していく。

施策3	地域外に活路を見出す販路開拓支援の実施		総合評価	②
-----	---------------------	--	------	---

事業4	販売に関する講習会開催、HP及び会報等によるタイムリーな情報提供	B
事業5	各種補助金を活用した販路開拓と新分野進出支援の実施	B

評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
	販路拡大に関する各種講習会を開催し、商工会HPリニューアルにより効果的な情報発信も可能となり、創業支援に繋がる実績もあった。補助金は、販路拡大、起業、新型コロナウイルスからの事業再構築など幅広い分野を支援した。	新型コロナウイルス禍での講習会開催や、変化した生活様式に対応する新しい販路拡大の取り組み、多種多様な補助金に対する申請者の知識習得が課題である。	新型コロナウイルスで変化した生活様式に対応する講習会の開催や、地域経済の動向や需要の調査結果などに基づく効果的な支援を行っていく。また、事業再構築も支援していく。

## 戦略2 プロ集団の商工会

施策4	職員の支援スキル向上		総合評価	①
-----	------------	--	------	---

事業6	職務遂行能力チェックシートの活用による能力向上	A
-----	-------------------------	---

評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
	事業承継、財務戦略アドバイザー、働き方改革、民法改正、REASAS、ECセミナー、インボイス、労務助成金など幅広い分野の研修会に、オンラインも活用しながら職域に関わらず積極的に参加して、資質向上を図った。	当商工会は小規模な商工会であり、多様化・高度化する課題に対応し個社支援を強化していくためには、全職員が幅広い業務に精通し最大限能力を発揮していく必要がある。	引き続き、積極的な研修会受講、オンラインセミナーの活用、業務のローテーション化などによる職場内教育(OJT)の推進に取り組み、職員の資質向上を図る。

## 戦略3 事業者が主役の商工会

施策5	総代会制から総会制への移行		総合評価	②
-----	---------------	--	------	---

事業7	総代会制から総会制への移行	B
-----	---------------	---

評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
	全商工会員を対象とした総会制に移行することで、より多様な意見を反映させることができるようになった。	総会制移行により参加者数を増やしていくことができるようになったが、全会員数と実出席者数の割合で見ると参加率はまだまだ低い。	商工会活動に多様な声を反映させるためには会員の積極的な参加が必要な旨を、日常的に声掛けしていく。また、ハード・ソフト両面の支援機能強化により、日頃の会員からの支持率の更なる向上にも努める。

## 施策評価シート

二ツ井町 商工会

令和3年度(5年目)

※施策評価判定基準：施策を構成する事業の評価結果に基づき、①(順調)、②(概ね順調)、③(一部未達成)の3段階で評価する。

施策6	商工会未加入者リストを活用した会員加入促進運動の実施		総合評価	①
	事業8	商工会未加入者リストを活用した会員加入促進運動の実施	A	
評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)	
	未加入リスト活用だけでなく、事業承継や創業支援、非会員にも新型コロナ給付金の申請支援を行った結果、目標以上の新規会員を獲得することができた。また、地区外の創業希望者を支援して加入した事例も複数あった。	多くの新規会員を獲得できたが、廃業などによる脱退も多く、トータルの会員数では減少が続いている。	引き続き役職員が一体となって加入促進運動を続けるとともに、事業承継・創業・新型コロナ対策の支援も強化して新規会員を獲得していく。	

## 戦略4 機動的・効率的な商工会

施策7	ICT活用による情報発信力の向上		総合評価	②
	事業9	商工会ホームページの改善	B	
	事業10	商工会活用事例や支援メニューの巡回相談の活用	B	
評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)	
	HPをリニューアルしたことで支援メニューが分かりやすく必要な情報は容易に取得できるようになった。HPをきっかけに支援し創業に至った事例もある。また、商工会報の全戸配布は非会員や創業者への発信に繋がっている。	HPの更新数増加と、相談につながるような支援施策の案内などの内容充実。また、商工会報では毎回、会員の支援事例を掲載しているが、まだまだ紹介数が少ない。	職員の役割分担でさらに積極的な情報発信に努める。内容も空き店舗情報(創業者向け)や道の駅から街なかへの回遊施策、支援事例など充実させる。商工会活動のPRにも努め、非会員・農業・創業者の案件発掘に繋げる。	

施策8	支援拠点のあり方検討		総合評価	①
	事業11	支援拠点のあり方検討	A	
評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)	
	他商工会や町内施設の情報収集を行いつつ、解体費用などの見積りも進めている。また、課題を整理し議論しながら具体的な移転計画をまとめるため、商工会館移転検討委員会の設置について理事会承認を得た。	町内に適切な空き施設があるか、現在の積立金で移転・改修が可能かどうか。なお、移転先案の一つだった市二ツ井地域局内については、行政から空きスペースが無く難しいとの判断がなされている。	商工会館移転検討委員会で移転先や財政などを検討していく。移転計画を作成しそれに沿うことで、できるだけ早期の移転を実現し、会員サービスの向上にも繋げる。	

## 戦略5 環境変化に強い商工会

施策9	将来に備えた中長期財政計画の策定		総合評価	②
	事業12	中長期財政計画の策定	B	
評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)	
	財政シミュレーションを行い中長期財政運営計画を策定。それを踏まえながら会員加入促進を行い、会費や手数料の増加に努めて自己財源比率の向上に取り組んでいる。	予算に沿った事業執行やシミュレーションを基にした自己財源確保に努めているが、会員減少の影響は大きい。	会員加入の促進とハード・ソフト両面の支援機能強化による会員サービス向上を会費と手数料の増加に繋げて、自己財源比率を向上させていく。最新の状況を踏まえた財政シミュレーションも継続し、運営体制安定化に繋げる。	